

令和2年度スポーツ庁委託事業

成果報告書(概要版)

「Specialプロジェクト2020(特別支援学校等を活用した地域における障害者スポーツの拠点づくり事業)」



山口県教育委員会

1 地域が有する課題の状況

平成23年度開催「山口国体・全国障害者スポーツ大会」

- 各特別支援学校の部活動の強化
- 全国大会での入賞、日本代表選手の輩出 等

【課題】

- ・ 継続的な取組ができる体制の整備
- ・ 選手の発掘・育成
- ・ 生涯にわたりスポーツに親しむことができる環境の整備

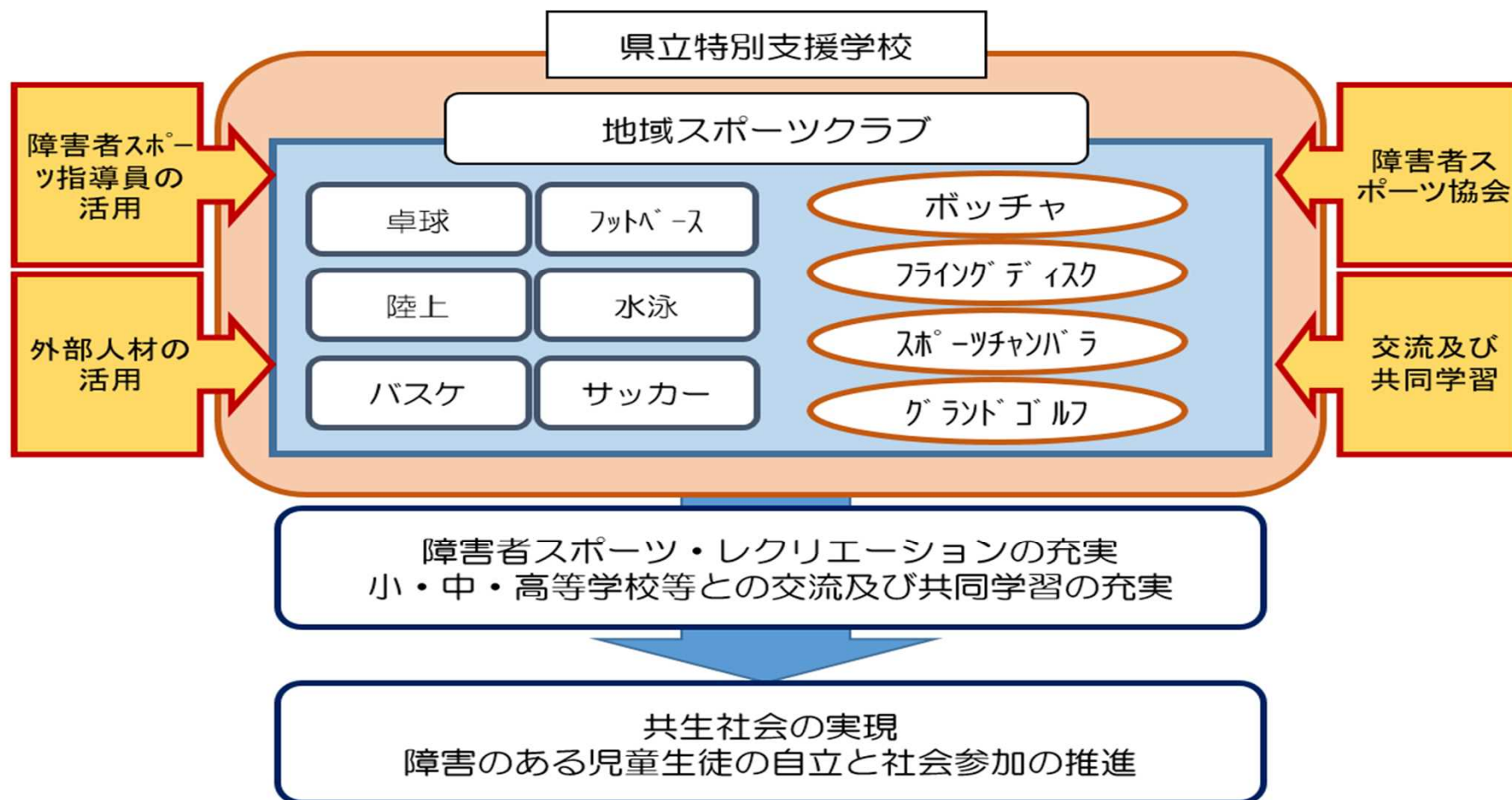
【課題解決に向けて】

- ★ 特別支援学校を核としたスポーツやレクリエーション活動の一層の充実
- ★ 部活動等を在校生だけでなく、卒業生や地域の障害者が参加できる環境の整備

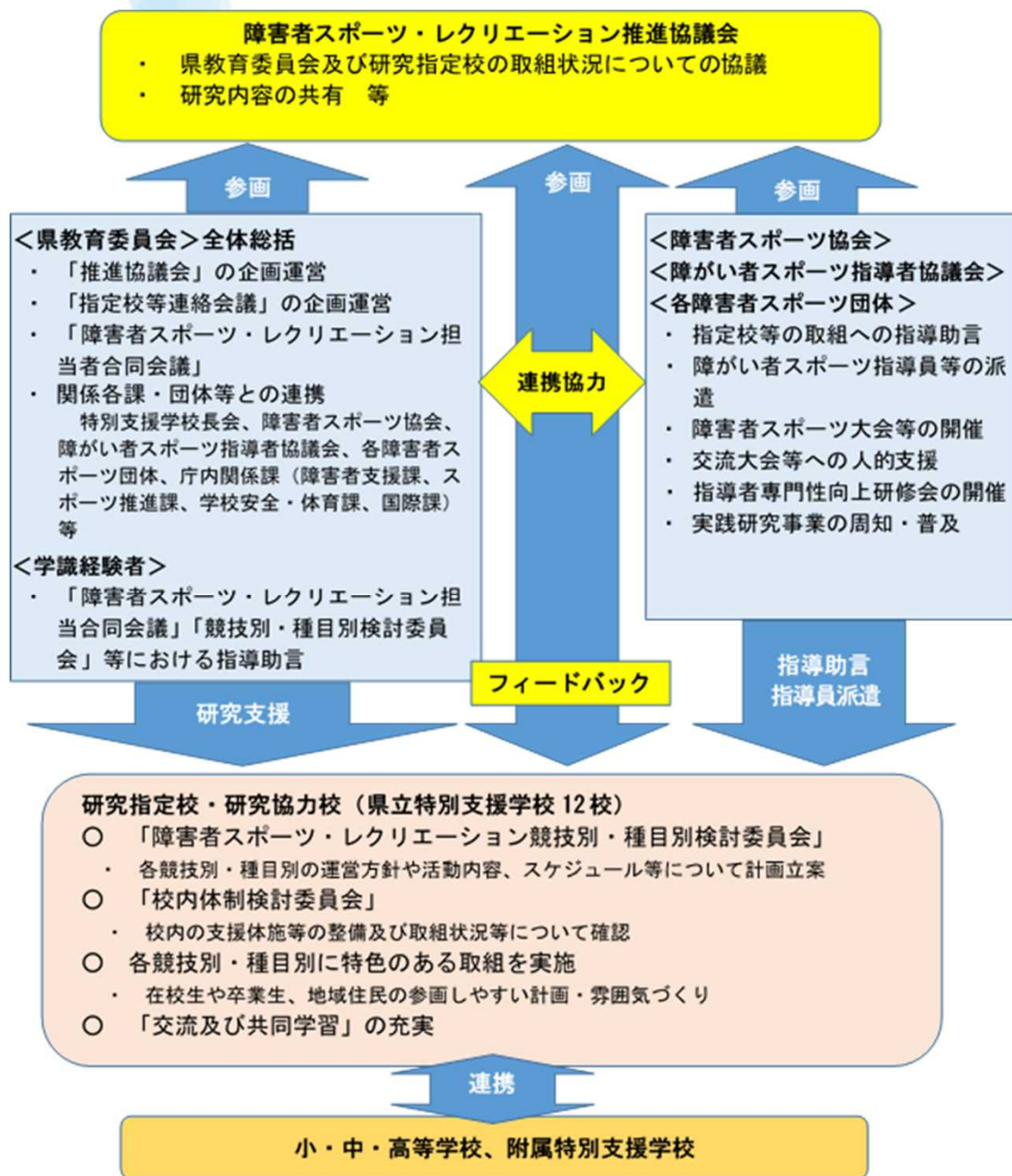
2 事業実施の目的、基本的事項

【課題解決に向けて】

- ★ 特別支援学校を核としたスポーツやレクリエーション活動の一層の充実
- ★ 在校生だけでなく、卒業生や地域の障害者がスポーツに参加できる環境の整備



2 事業実施の目的、事業概要



①障害者スポーツ・レクリエーション推進協議会

県内各特別支援学校長を中心に、県の施策及び事業の円滑な推進に向けての協議

②障害者スポーツ・レクリエーション競技・種目別検討委員会

障害者スポーツ指導員等の参画のもと、活動方針や取組内容、スケジュール等の計画立案及び運営

③各特別支援学校への障害者スポーツ指導員等の派遣及び交流大会等の実施

障害者スポーツ指導員の専門的な指導による選手の育成、選手の練習への取組や大会参加に向けた意欲の向上

④パラリンピアン等との交流

「ほんもの」のスポーツに触れ感動を共有する機会の提供による競技力向上、生涯にわたってスポーツ等に親しむ意識等の醸成

⑤交流及び共同学習の実施

障害者スポーツやレクリエーション、合同部活動等を通じた小・中・高等学校との交流及び共同学習の実施による障害及び障害者理解

3 今年度の取組状況

【FIDバスケットボール練習会・交流大会】

- 障害者スポーツ指導員による練習会
- 特別支援学校高等部生徒及び障害者スポーツクラブ選手が参加した交流大会



【特別支援教育フェスティバル】

- 県内すべての特別支援学校が参加した美術作品や学習活動の展示、実習等で作成・栽培した製品や供物の展示



【トップアスリートによるスポーツ教室】

- 地元女子ラグビーチーム選手等によるタグラグビー体験



【学校全体で取り組むオリパラ教育】

- 年間を通じた「体力づくり」計画作成
- 寄宿舍における調べ学習による国際理解等



4 今後の課題、施策の方向性等

これまでの取組

コロナ禍の影響

今後の取組

県単位

スポーツイベント
各種目交流大会

中止・延期・縮小

各学校

スポーツ・レクリエーション
スポーツ教室
交流及び共同学習

中止・縮小
実施回数大幅減

推進組織

指導者養成研修
スポーツ指導員派遣

中止
派遣回数大幅減

コロナ禍でも持続
可能な取組を推進

- 安全・安心な取組
 - ・感染症対策の徹底
 - ・地域の感染状況等に応じた計画
- イベント・大会等実施
 - ・内容の精選
 - ・大会規模等の見直し
 - ・医療スタッフ等の配置
- ICT機器を活用した取組
 - ・オンラインでの選手同士の交流やスポーツ指導員による指導
 - ・オンライン研修会